

愛知県内保証利用先 信用保証利用企業動向調査の概要

2022年7～9月期調査(調査対象1,959社、有効回答企業数551社)

この調査は、中小企業・小規模事業者の景況及び金融動向を捉えるため、本協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。今回は、令和4年度第2四半期(2022年7～9月期)の現状と令和4年度第3四半期(2022年10～12月期)の予測について回答を受け、その回収票を集計しています。

概況 景況は、足元で大幅に悪化しているものの、先行きについては持ち直しの見込み。

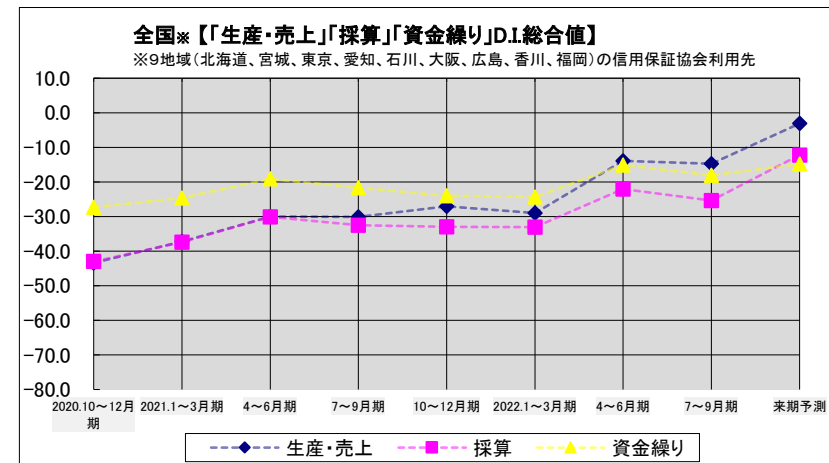
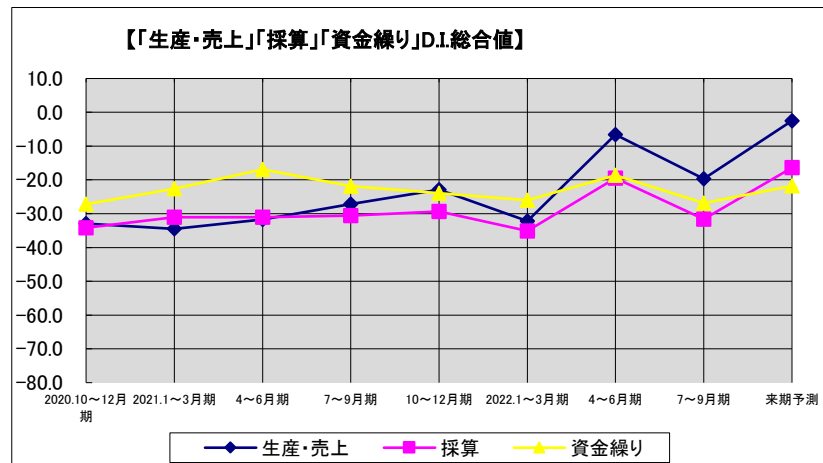
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

今期(2022年7～9月期)調査による景気動向指数D.I.(総合値)は、前期(2022年4～6月期)と比べ、「生産・売上」及び「採算」で大幅に悪化、「資金繰り」で悪化となりました。来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」で改善となっています。

全国では、「生産・売上」で横ばい、「採算」及び「資金繰り」でやや悪化、来期の予測D.I.は「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」でやや改善となっています。

愛知県	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-6.6	-19.5	-18.6
今期実績	-19.7	-31.6	-26.9
来期予測	-2.5	-16.4	-21.8

全国	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-13.9	-22.0	-15.1
今期実績	-14.7	-25.4	-18.1
来期予測	-3.1	-12.2	-14.8



○資金繰り

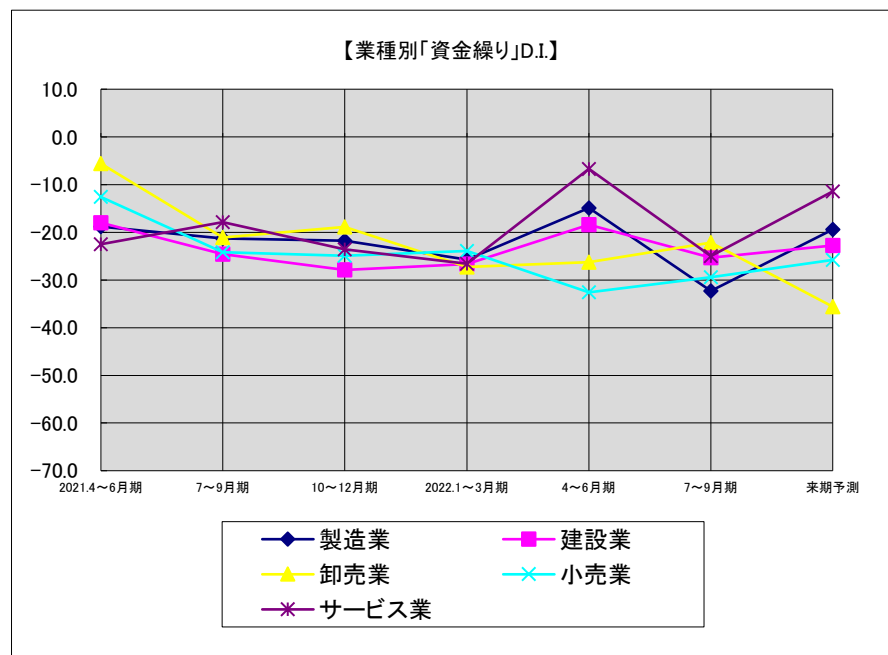
今期の「資金繰り」D.I.は、総合値が-26.9となり、前期と比べ、悪化となりました。

卸売業及び小売業においてD.I.はやや改善、建設業においては悪化、製造業及びサービス業においては大幅に悪化となりました。

来期の予測D.I.は、製造業及びサービス業において大幅に改善、建設業及び小売業においてやや改善、卸売業において大幅に悪化となっています。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-14.9	-18.4	-26.3	-32.6	-6.7	-18.6
今期実績	-32.3	-25.3	-22.2	-29.4	-25.0	-26.9
来期予測	-19.4	-22.8	-35.6	-25.8	-11.4	-21.8



景気動向指数D.I.とは

景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ「増加」(または「好転」「容易」)と回答した企業割合から、「減少」(または「悪化」「困難」)と回答した企業割合を差し引いた数値から季節的な要因(季節変動値)を取り除いたものです。